

やっぱり
平和が
一番!!



角川 まさよし 真人

36歳
介護士

介護で培った経験生かし
お年寄りも若者も、
暮らしたくなる元気な滑川市に!!

〈プロフィール〉

- 1977年滑川市に生まれる。36歳。上市高校普通科、洗足学園魚津短大國文科卒業後、電子部品メーカーに入社。リストラで2000年に退社後、2002年から在宅福祉総合センター「ひまわり」でパートとして働きながら介護福祉士の資格を取得。2008年から正職員に。
- 2001年、滑川市議選での選挙ボランティアで日本共産党に出会い、入党。日本共産党を相談相手とする青年組織、日本民主青年同盟に加盟。若者の働き方など社会の問題にかかわる運動に参加する。とりわけ平和問題では、5年連続で原水爆禁止世界大会に参加するなど、運動の中心的な役割を果たしてきた。
- 現在、中町に在住。家族は両親、祖母と妹、弟。

ごあいさつ

私は党员である父の活動を見る中で、政治や社会には、自分たちの「当たり前」とは違うものが多いと感じてきました。自分自身がリストラにあったり、介護の現場で高齢の利用者の方たちと接する中で、青年の雇用問題の深刻さや、お年寄りのみなさんの不安を解決するのは政治の役割だと感じています。



宮城県での震災ボランティアに参加する角川氏＝右端

青年の運動で取り組んできた平和や核兵器廃絶の活動、震災ボランティアの活動で実感したことを生かして、お年寄りも若者も暮らしたくなる滑川市にするため、みなさんといっしょにがんばります。